

令和4年度京丹後市職員採用

～副業ができ、地方公務員としての新しい働き方～

任期付短時間勤務職員『ふるさと創生職員』1名を2月1日採用

令和5年1月31日

京丹後市役所

アフターコロナを展望した地方創生が求められる中、京丹後市に帰ってきたい、あるいは地方での暮らしと仕事をしたいと考えている方々の受け皿として、3年目を迎えた本年度においても3年間の任期付短時間勤務職員の「ふるさと創生職員」を採用します。

この度、本年度2人目のふるさと創生職員を、次のとおり令和5年2月1日付けで採用します。（本年度は6名の採用予定）

〈令和5年2月1日付け採用〉

氏名	年齢	現住所	配置部署	主な業務分野
やなぎ しんいち 柳 真一	51歳	京都府 京都市	市長公室 地域コミュニティ推進課	持続可能な地域づくりプロジェクト

現在のふるさと創生職員は11名

（令和2年度採用3名、令和3年度採用7名、令和4年度採用1名）

〈令和5年2月1日付け採用 辞令交付〉

- 日 時 令和5年2月1日（水）午前8時30分～
- 場 所 京丹後市役所 2階 市長応接室
- 交付者 中西副市長

※3月以降、さらに4名の採用を予定しています。

※お問い合わせ先

京丹後市市長公室人事課 （電話0772-69-0150）

〈ふるさと創生職員〉

任期付短時間勤務職員

－令和5年2月1日付け採用－

- 氏名等 やなぎ しんいち
柳 真一（51 歳）
- 現住所 京都府京都市
- 配置部署 市長公室 地域コミュニティ推進課課
- 勤務日数 週4日勤務
- 任期 3年間（令和5年2月1日～令和8年1月31日）

○主な業務分野

持続可能な地域づくりプロジェクト

～持続可能な地域社会の実現に向け、地域における場づくりや地域プロジェクトを推進する人材～

【業務内容】

地域活動のマネジメント、伴走支援

- ・話し合いやワークショップなど多様な「場づくり」※1
- ・将来に向けた地域の計画づくり
- ・地域プロジェクト※2（移住・福祉・子育てなど）の推進

※1 年齢・性別・立場などに関係なく誰もが同じ目線で参加し、つながれる機会をつくること

※2 地域の課題解決や魅力向上につながる地域独自の取り組み

○経歴

大学卒業後、京都市内の百貨店に勤務し、現在に至る。

○ふるさと創生職員に応募した理由等

長く百貨店で勤務し、街・人が集まる場づくりがしたいとの想いで色々な経験を積む中、コミュニティで人と人とのつながりを感じながら、一人一人の顔を見て、何かを創り上げていくような仕事がしたいと思い、移住を視野に入れて考えたとき、真っ先に思い浮かんだのが京丹後。

豊かな自然や食資源だけでなく、京丹後には人々の熱い思いがあることを知り、未来に続く豊かな暮らしを創造し、「一緒に暮らしを創っていく仲間」「なくてはならない存在」と思ってもらえる公務員になりたいと思っている。

○その他

自分が関わってきた土地や、未来を担う若者に対して、どんな貢献ができるかということを考えながら活動してきた。任期終了後も京丹後を拠点に、そこで得た繋がりを地域の方々が求めている方向に向かって、より高めていける活動をしたい。